

〔別 紙〕

様式 1

事業・報告書

(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 社会医療法人明陽会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
② ☒ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☐ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県豊橋市羽根井本町134番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和26年 5月 7日

(4) 設立登記年月日 昭和26年 5月19日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	成 田 真	成田記念病院院長 (管理者)
理 事	中 村 捷二	㈱サーラコーポレーション相談役
同	松 井 和彦	㈱サーラコーポレーション代表取締役専務
同	鶴 田 良成	明陽クリニック院長 (管理者)
同	大 林 孝彰	成田記念病院副院長
同	平 林 聡	老人保健施設明陽苑施設長 (管理者)
同	西 村 康明	第二成田記念病院院長 (管理者)
同	柳 剛	成田記念陽子線センター院長 (管理者)
同	大 谷 宣人	成田記念病院健康管理センター長
同	小 野 喜明	㈱トヨタック代表取締役社長
監 事	河 合 秀俊	愛知大学名誉教授・経営学博士
監 事	竹 田 哲男	竹田公認会計士事務所所長

注) 1. 「社会医療法人、特別医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	成田記念病院	愛知県豊橋市羽根井本町134	一般病床 284床
診療所	明陽クリニック	愛知県豊橋市八通町64-3	0床
診療所	成田記念陽子線センター	愛知県豊橋市白河町78	0床
介護老人 保健施設	老人保健施設明陽苑	愛知県豊橋市八通町64-3	入所定員 150名 通所定員 40名
病院	第二成田記念病院	愛知県豊橋市東小池町62-1	一般病床 96床

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に

【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を

【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
東三河看護専門学校	愛知県豊橋市羽根井本町133-4	
訪問看護ステーション明陽苑	愛知県豊橋市白河町90	
明陽苑ケアセンター	愛知県豊橋市八通町64-3	
訪問介護ステーション明陽苑	愛知県豊橋市白河町90	
訪問リハビリテーション明陽苑	愛知県豊橋市八通町64-3	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし	なし	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年	7月	6日	令和2年度収支決算の決定
		〃	役員報酬支給の決定
令和3年	9月	1日	訪問リハビリテーション事業新規開設の決定
		〃	定款変更の決定
令和4年	3月	31日	令和4年度事業計画並びに収支予算の決定
		〃	令和4年度借入金最高限度額の決定

注) (5) (6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

特になし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

特になし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

特になし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

特になし

(9) そ の 他

特になし

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式第一号

法人名 社会医療法人 明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町134番地

※医療法人整理番号 00007

貸 借 対 照 表
(令和 4 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	(3,437,570)	I 流 動 負 債	(1,848,123)
現金及び預金	1,160,878	支払手形	0
事業未収金	1,868,707	買掛金	315,996
たな卸資産	157,983	短期借入金	0
前渡金	0	1年内返済予定長期借入金	585,756
前払費用	161,288	未払金	72,217
その他の流動資産	100,490	未払費用	371,006
貸倒引当金	△ 11,777	未払法人税等	71
II 固 定 資 産	(8,369,565)	未払消費税等	9,705
1 有 形 固 定 資 産	(7,397,597)	預り金	97,388
建物	4,630,306	賞与引当金	395,981
構築物	34,651	その他の流動負債	0
医療用器械備品	1,955,196	II 固 定 負 債	(6,989,402)
車両及び船舶	0	長期借入金	6,558,781
土地	711,055	退職給付引当金	430,621
建設仮勘定	53,695	その他の固定負債	0
その他の有形固定資産	12,691	負債合計	8,837,526
2 無 形 固 定 資 産	(69,701)	純 資 産 の 部	
借地権	0	科 目	金 額
ソフトウェア	64,953	I 積 立 金	(2,919,744)
その他の無形固定資産	4,748	設立等積立金	708,155
3 その他の資産	(902,266)	繰越利益積立金	2,211,588
有価証券	74,487	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(49,864)
長期貸付金	0	その他有価証券等評価差額金	49,864
その他長期貸付金	126,128		
長期前払費用	66,545		
その他の固定資産	635,861		
貸倒引当金	△ 756	純資産合計	2,969,609
資産合計	11,807,135	負債・純資産合計	11,807,135

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式第二号

法人名 社会医療法人 明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町134番地

※医療法人整理番号 00007

損 益 計 算 書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		13,116,890
2 事業費用		
(1)事業費	13,451,889	
(2)本部費	207,906	13,659,795
本来業務事業損失		△ 542,905
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		202,028
2 事業費用		221,693
附帯業務事業損失		△ 19,664
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		△ 562,570
II 事業外収益		
受取利息	2,503	
その他の事業外収益	205,114	207,618
III 事業外費用		
支払利息	50,135	
その他の事業外費用	62,687	112,823
経常損失		△ 467,775
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	39,760	39,760
税引前当期純損失		△ 507,535
法人税・住民税及び事業税	71	
法人税等調整額	0	71
当期純損失		△ 507,606

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

※医療法人整理番号 00007

法人名 社会医療法人 明陽会

所在地 豊橋市羽根井本町 1 3 4 番地

財 産 目 録

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	11,807,135 千円
2. 負 債 額	8,837,526 千円
3. 純 資 産 額	2,969,609 千円

区 分		(単位：千円) 金 額
A 流 動 資 産		3,437,570
B 固 定 資 産		8,369,565
C 資 産 合 計	(A + B)	11,807,135
D 負 債 合 計		8,837,526
E 純 資 産	(C - D)	2,969,609

土地及び建物について、該当欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人明陽会

理事長 成田 真 殿

私たちは、社会医療法人明陽会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下の通り報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 6 月 27 日

社会医療法人明陽会

経営学博士（神戸大学）・非常勤

監事

河合 秀 俊

公認会計士・非常勤

監事

竹田 哲 義

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

・ 其他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理）

時価のないもの

移動平均法による原価法

②たな卸資産

最終仕入原価法

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。但し、平成 10 年 4 月以降に取得した建物、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
賃貸借処理

3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

法人税法における貸倒引当金の繰入限度相当額が取立不能額を明らかに下回っている場合ではないため、法人税法における貸倒引当金の繰入限度相当額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法（退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により計算し計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

ただし、収益認識に係る取引及び固定資産取得に係る取引については税抜方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税額等のうち、税法に定める繰延消費税額等はその他の資産に計上のうえ5年間で事業費用の区分にて均等償却しております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

補助金等の会計処理

運営費補助金のように補助対象となる支出が事業費に計上されるものについては、事業収益に計上しております。

また、固定資産の取得に係る補助金等については、受け取った会計年度に一括して事業収益として計上しております。

6 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

該当なし

7 担保に供されている資産に関する事項

(1) 担保に供している資産

	金額（千円）
土地	657,531
建物	3,038,600
計	3,696,131

(2) 担保に係る債務

	繰入純額（千円）
短期借入金	0
長期借入金 （1年内返済予定を含む）	7,047,314
計	7,047,314

8 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基本財産の増減及びその残高

	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)
土地	582,055	0	0	582,055
建物	69,106	0	3,058	66,048
計	651,162	0	3,058	648,104

(2) 有形固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価額 (千円)	減価償却累計額 (千円)	当期末残高
建物	9,287,237	4,656,931	4,630,306
構築物	216,244	181,592	34,651
医療用器械備品	8,973,543	7,018,346	1,955,196
車両及び船舶	31,846	31,846	0
建設仮勘定	53,695	0	53,695
その他の有形固定資産	41,643	28,952	12,691
計	18,604,208	11,917,667	6,686,541

有形固定資産の減価償却累計額 11,917,667 千円。

(3) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース

科目	リース金額 (千円)	未経過リース料 (千円)
医療用器械備品	109,915	156,317
計	109,915	156,317

(4) 退職給付債務及びその内訳

	金額 (千円)
退職給付債務	828,225
会計基準適用時差異の未処理額	△397,603
計	430,621

会計基準適用時差異の処理年数：15年(臨時費用)

(5) 補助金等の内訳並びに交付者、貸借対照表への影響額

	内訳	交付者	損益計算書 影響額	貸借対照表 影響額
1	新型コロナウイルスワクチン接種支援事業交付金	愛知県	37,913	—
2	看護師等養成所運営費補助金	愛知県	18,398	18,398
3	新型コロナウイルス感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金	愛知県	14,700	—
4	介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業補助金	豊橋市	5,700	5,700
5	院内保育所運営費補助金	豊橋市	5,557	5,557
	その他	豊橋市等	11,010	7,302
	合計		93,278	36,957

(6) その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項
該当なし

所在地 豊橋市羽根井本町134番地

(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

法人名 社会医療法人明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町134番地

医療法人番号 00007

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	当期末減価償却累計額又は償却累計額	当期償却額	差引 当期末残高
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
有形 固定 資産	建物	9,223,316	63,920	0	9,287,237	4,656,931	257,938	4,630,306
	構築物	215,608	636	0	216,244	181,592	5,815	34,651
	医療用器械備品	8,719,748	253,794	0	8,973,543	7,018,346	581,127	1,955,196
	車両及び船舶	31,846	0	0	31,846	31,846	856	0
	土地	711,055	0	0	711,055	0	0	711,055
	建設仮勘定	3,693	53,695	3,693	53,695	0	0	53,695
	その他の有形固定資産	28,561	13,082	0	41,643	28,952	10,354	12,691
	計	18,933,827	385,127	3,693	19,315,263	11,917,667	856,090	7,397,597
無形 固定 資産	借地権	0	0	0	0	0	0	0
	ソフトウェア	373,160	1,310	0	374,470	309,517	28,590	64,953
	その他の無形固定資産	19,725	0	0	19,725	14,977	98	4,748
	計	392,885	1,310	0	394,195	324,494	28,688	69,701
その 他の 資産	有価証券	71,947	2,539	0	74,487	0	0	74,487
	長期貸付金	130,628	60,820	65,320	126,128	0	0	126,128
	長期前払費用	223,580	27,512	84,482	166,610	100,065	0	66,545
	その他の固定資産	633,663	19,210	0	652,873	17,769	0	635,104
	計	1,059,818	110,081	149,802	1,020,098	117,834	0	902,266

1. 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。
2. 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
3. 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
4. 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合又は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合（ただし、建設仮勘定の減少のうち各資産科目への振替によるものは除く。）
5. 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書き）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。
6. 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合又は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。

様式第六号

法人名 社会医療法人明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町 1 3 4 番地

※医療法人整理番号 00007

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
賞与引当金	397,540	395,981	397,540	—	395,981
退職給付引当金	344,198	146,506	60,082	—	430,621
貸倒引当金	0	12,534	0	—	12,534

1. 前期末及び当期末貸借対照表に計上されている引当金について、設定目的ごとの科目の区分により記載すること。
2. 「当期減少額」の欄のうち「目的使用」の欄には、各引当金の設定目的である支出又は事実の発生があったことによる取崩額を記載すること。
3. 「当期減少額」の欄のうち「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

様式第七号

法人名 社会医療法人明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町134番地

※医療法人整理番号 00007

借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	0	0	0.33	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	552,432	585,756	0.68	令和4年4月～ 令和20年6月
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	7,047,314	6,558,781	0.68	令和4年4月～ 令和20年6月
その他の有利子負債				
合 計	7,599,746	7,144,537	—	—

注記
長期借入金についての貸借対照表日後5年以内における1年ごとの返済予定額の総額

期 間	予定総額
令和4年4月～令和5年3月	585,756千円
令和5年4月～令和6年3月	554,993千円
令和6年4月～令和7年3月	613,770千円
令和7年4月～令和8年3月	552,432千円
令和8年4月～令和9年3月	552,432千円

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年以内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

様式第八号

法人名 社会医療法人明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町 1 3 4 番地

※医療法人整理番号 00007

有 価 証 券 明 細 表

【債 券】

銘 柄	券 面 総 額 (千円)	貸借対照表価額 (千円)
計		

【その他】

種 類 及 び 銘 柄		口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
その他有価証券	(株)サーラコーポレーション	97,690	62,423
計		97,690	62,423

1. 貸借対照表の流動資産及びその他の資産に計上されている有価証券について記載すること。
2. 流動資産に計上した有価証券とその他の資産に計上した有価証券を区分し、さらに満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分して記載すること。
3. 銘柄別による有価証券の貸借対照表価額が医療法人の純資産額の1%以下である場合には、当該有価証券に関する記載を省略することができる。
4. 「その他」の欄には有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。

様式第九の一号

法人名 社会医療法人明陽会
所在地 豊橋市羽根井本町134番地

※医療法人整理番号 00007

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計			
材料費	3,753,425	0	3,753,425	471	0	3,753,896
給与費	6,535,867	56,843	6,592,710	192,752	0	6,785,463
委託費	1,148,251	4,807	1,153,059	1,055	0	1,154,114
経費	2,002,111	146,202	2,148,314	25,815	0	2,174,129
売上原価	0	0	0	0	0	0
その他の事業費用	12,233	53	12,286	1,598	0	13,884
計	13,451,889	207,906	13,659,795	221,693	0	13,881,489

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中科目区分には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。